

ふしょうっこ日記

令和7年9月29日

「避難訓練」

今日は、避難訓練を行いました。「地震が起こった後に給食室から出火した」という設定でした。

地震の警報音の後、机の下で頭を守って揺れが収まるのを待ちます。その後、出火の報告を受け、運動場に避難しました。子供たちは、「お（おさない）・は（はしらない）・し（しゃべらない）・も（もどらない）」の合い言葉を守って、行動できていました。

自然災害は、いつ、どこで起こるかわかりません。真剣に訓練をしておくことが、実際に災害が起こったときに安全な行動をとることに繋がります。校長先生の話の中で、普段から①話をしっかりと聞くこと②落ち着いて行動することの2点について意識しておくことの大切さについて話を聞きました。どちらも普段の生活の中でできることなので、心がけてほしいと思います。



避難訓練は、子供たちのためでもあり、職員のための訓練でもあります。初期消火、通報（実際に119番に連絡）、子供たちの誘導等の訓練を行いました。災害が起こってほしくはありませんが、いざという時のために、今後も定期的 to 実施します。

9月は防災月間です。家にいるときに、登下校のときに、習いごとに行っているとき等様々な場面を想定して、どのような行動をするかについて、ご家庭でも話し合う機会にしていいただければと思います。

